

平成28年度 水道事業 業務の概況

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成28年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成29年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

水道事業の公表にあたって

平成28年度も引き続き水道事業の使命である安定給水等を基本目標とし、市内の老朽配水管の布設替工事を順次実施してきました。引き続き、建設改良事業で阿南市内の水道施設耐震化や老朽管路の布設替工事を順次実施することとしています。

また業務面では、これまで水道料金システムや公営企業会計システムの導入による効率化が図られてきましたが、平成24年10月から開始した民間委託により、さらなる費用対効果を生んでいます。具体的には平成28年度現年の水道料金の収納率は99.38%で過去最高の収納率を上げています。今後水道使用者の公平性を確保する

ため、引き続き徴収強化に取り組みたいと考えています。

水道事業経営については、「水道事業経営時代」において建設改良費の財源の多くを企業債に依存してきたことから、企業債残高は類似団体の2倍を超える数値を示していて、将来に大きな負債を抱えている状況です。また、管路の経年化率は類似団体よりも非常に高くなっています。が、財源不足により老朽管の布設替工事が追い付いていないのが現状です。

このため、今年度から料金改定をさせていただき、経営基盤の強化・改善を図っています。

今後は、この新料金での財政状況を十分考慮しながら、「安全」「安心」でできる水道水を「安定的に」届けられる取組を進めてまいりたいと考えています。
問い合わせは 水道課（☎22-0587）へ

■貸借対照表 (税抜)

科目	金額	科目	金額
固定資産	142億4,140万円	固定負債	70億6,858万円
(有形固定資産)	142億4,094万円	企業債	70億6,858万円
土地	3億5,072万円	流動負債	6億7,691万円
建物	4億7,628万円	企業債	5億2,842万円
構築物	128億3,837万円	営業未払金	7,688万円
機械及び装置	4億5,569万円	営業外未払金	2,650万円
車両及び運搬具	544万円	その他未払金	1,524万円
工具器具及び備品	2,842万円	前受金	706万円
建設仮勘定	8,602万円	賞与引当金等	756万円
(無形固定資産)	46万円	その他流動負債	1,525万円
電話施設利用権	35万円	繰延収益	32億3,268万円
ソフトウェア利用権	11万円	長期前受金	32億3,268万円
流動資産	13億2,341万円	資本金	28億2,585万円
現金預金	10億5,273万円	資本金	28億2,585万円
営業未収金	2億2,840万円	剰余金	17億6,079万円
営業外未収金	5万円	資本剰余金	6億4,504万円
その他未収金	1,603万円	利益剰余金	11億1,575万円
貸倒引当金	△950万円	負債・資本合計	155億6,481万円
貯蔵品	3,570万円		
前払金	0万円		
資産合計	155億6,481万円		

■業務概況

給水戸数	29,245 (戸)
給水人口	70,235 (人)
年間有収水量	9,357,835 (m ³)
一日平均有収水量	25,638 (m ³)
一般用有収水量	8,024,893 (m ³)
業務用有収水量	1,294,374 (m ³)
湯屋用有収水量	17,874 (m ³)
その他有収水量	20,694 (m ³)

■収益と費用 (税抜)

